

平成21年度第2回北海道農政事務所入札等監視委員会審議概要

開催日及び場所	平成21年8月31日(月) 北海道農政事務所5階会議室	
委員	阿座上 洋吉(経済研究所代表)、奈良 顕子(設計会社代表)、 山林 弘(建設保証会社参事) <五十音順>	
審議対象期間	平成21年4月1日～平成21年6月30日	
抽出案件	4件 (総件数20件 内訳：公共工事等0件、物品・役務等20件)	
【物品・役務等】 一般競争	4件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北見地方合同庁舎守衛及び危険物取扱等保守業務 ・ 北海道農政事務所本庁舎電気供給業務(単価) ・ 会議用テーブルの購入 ・ 平成21年度一般定期健康診断業務(単価契約)
委員からの意見・質問、それに対する回答等	質問・意見	回答
	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容。	・なし	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>【入札・契約手続の運用状況等に関する報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札・契約手続の状況 ・ 指名停止等の措置状況 <p>【抽出事案の審議】</p> <p>1. 北見地方合同庁舎守衛及び危険物取扱等保守業務</p> <p>○前年度契約状況並びに予定価格の積算について説明願いたい。</p> <p>○昨年に比べ随分契約金額が下がっているが、人件費的な積算はどうなっているか。</p> <p>○競争が本格化し、人件費が下がっている。ただ、人件費的なもので競争となると働く人にしわ寄せがいく。現場の人は生活できないと悲鳴を上げている。契約金額が下がって良かったという見方もあるが、気になる点である。</p> <p>2. 北海道農政事務所本庁舎電気供給業務(単価)</p> <p>○電力が自由化となったが、1者応札となっている。他業者の状況はどうか。</p>	<p>(質問・意見なし)</p> <p>●前年度の契約については同じ業者となっており、金額は 4,095,000 円となっている。</p> <p>また、予定価格作成に当たっては、建設物価資料の建築保全業務技術者賃金の北海道単価を参照している。</p> <p>●(財)経済調査会発行月刊「積算資料・労務単価」で見たときに、昨年に比べて人件費が若干下がっている点はあるが、基本的な積算は昨年と変わらない。ちなみに施設点検保全及び守衛業務として技術員1名、危険物取扱及びその他業務として危険物取扱者、有資格者1名乙種4級1名、以上2名となっている。</p> <p>●他業者が何故応札とならなかったかは推察でしかないが、1社は今回の契約期間が1年に満たないことから、単価が割増となるため。もう1社は上限電力があるため、仕様が合わないためと考える。</p>

<p>3. 会議用テーブルの購入</p> <p>○こういうものは物によって価格が大きくばらつくものだと思うが、入札結果を見ると大きな差がないことに違和感がある。ABCD社がそれぞれ作れば、一定の仕様の中でも差が出てくるはず。</p> <p>4. 平成21年度一般定期健康診断業務(単価契約)</p> <p>○全道各地の職員が札幌に来て健康診断を受けるのか。また、受診項目はどうなっているか。</p>	<p>●当所としては仕様が満たされれば良いとしている。</p> <p>●移動検診車及びスタッフが各地を回り、検診を行う。検診項目については対象が全職員、40歳以上、希望者等があり、担当部署で取りまとめる。</p>
---	--